

イエスのことば

聖書フォーラム みやま集会
2021年3月13日

出典：“The Life of The Messiah vol.2” Arnord G. Fruchtenbaum, TH.M.,PH.D.

イエスのことば（第12回） P.1

イエスは彼を叱って、「黙れ。この人から出て行け」と言われた。（マルコ1：25）

- 「彼」とは、悪霊を指している
- ある人の中にいた悪霊が、イエスを神から来た者として認めて騒いだ
- イエスは、それを叱って止め、悪霊を人の中から追い出した。そのときのイエスのことば

イエスの公生涯の起承転結 P.1

起：受洗から、**メシア宣言**を経て、宣教開始まで

承：**メシアとしての権威を現わす**も、

指導者層の拒否を受ける

転：**弟子訓練**

結：エルサレム入城から**十字架**、復活、昇天

文脈の確認 P.1

1. メシアとしての権威を現わす時期
2. これまでに2つの権威を見た
 1. 病の癒しに関して
 2. 教えに関して
3. 今回は、悪霊に対するメシアの権威

本日のアウトライン

P.1

聖書箇所 マルコ1：21～28

A) 悪霊とは

B) 安息日における悪霊の追い出し（1：21～28）

2021/2/13

5

A-1) サタンに従って墮落した天使たち

- 天使
- サタン
- 墮落した天使たち
- 聖なる天使たち
- 聖書で「使い」→ 聖なる天使 墮天使

2021/2/13

6

A-1-5) 墮天使を指す箇所

P.2

- ① ロマ8：38
- ② コロ2：18
- ③ II ペテ2：4
- ④ ユダ6
- ⑤ 黙9：11
- ⑥ 黙9：14～15

2021/2/13

7

A-2) 悪霊の特徴

P.2

- 霊的存在 多数でも小さなスペースに入れる
- 物質的な体は持たない
- 人の目に見える姿で現れるときは、明確な形と容貌、結婚適齢の若い男性や動物に似た外観など
- 人間の体の中に入って、その体を所有しようとする

2021/2/13

8

A-3) 悪霊の力

P.3

- 人を内側からコントロールできる
- 人を苦しめる、さらには殺すことができる
- しるしを行うことができる
- 人の目に見えるように現れることができる

A-4) 悪霊の倫理性

P.3

- 汚れた霊 倫理的に汚れている
- 悪い霊 性格が邪悪である
- 狂暴で癖が悪い
- 下品ですることが汚い
- 悪習慣化して、しつこい
- 偽物の教理体系を持っている
- 不道徳な状態からさらにひどい不道徳へと落ち込ませる
- 悪さの程度に応じた序列がある

A-4-9) コスモクラトール

P.3～4

このアイオンの暗闇の**コスモクラトール**

① アイオンの暗闇

② アイオン = 各時代 → 各時代の流行や価値観

③ アイオンの目的：人間を神から引き離す

④ 実際に動かしているのは、悪霊たち

階級名称 = **コスモクラトール** (この世の支配者たち)

A-5-1) 悪霊の活動

P.4

活動が顕著になる時期は歴史的に2回

① メシアの初臨の時期 黙12：4

② 大患難期

A-5-2) 悪霊の活動目的

P.4

- ① サタンの指揮下にあつて
 - 聖なる天使の働きを妨害する
 - 人間を扇動して、神に反抗させる
 - サタンの権威をコスモス（この世）に広げる
- ② 神によって用いられることもあつた

A-5-3) 悪霊の活動内容

P.4

- ① 諸国民を支配する
- ② 人の身体に病弊を起こさせる
- ③ 精神異常を起こさせる
- ④ きわめて大きな体力を発揮させる
- ⑤ 自殺の原因となる
- ⑥ 動物にとりつく
- ⑦ 偶像崇拜をさせる

A-5-3) 悪霊の活動内容

P.4

- ⑧ 悪霊崇拝をさせる
- ⑨ 不潔・不道德の原因となる
- ⑩ 偽の教理体系を宣伝する
- ⑪ 信者の霊的成長を妨げる
- ⑫ 信者を神の愛から引き離そうとする
- ⑬ 人間を内側からコントロールしようとする
- ⑭ オカルト（人間と悪霊との交信）

B-1) 安息日における悪霊の追い出し

マルコ1：21～22

カペナウムを拠点に宣教活動

- それから
- 一行はカペナウムに入った
- 人々はその教えに驚いた

B-2) 悪霊の追い出し

P.6

マルコ1：23～26

- 悪霊の叫び 23～24節
- イエスの命令 25節
- 悪霊の反応 26節

① ルカ4：35

② マルコの記事とルカの記事を合わせると

2021/2/13

17

B-2) 悪霊の追い出し

P.6

イエスは悪霊の証しを許さず、叱り、命じた。

「黙れ。この人から出て行け」

すると、悪霊は、

- ▶ その人を引きつけさせた
- ▶ その人は人々の真ん中に投げ倒された
- ▶ 悪霊は大声をあげながら、出て行った
- ▶ その人に何の害も与えていなかった

2021/2/13

18

B-3) 人々の驚き

P.7

マルコ1：27～28

• 人々の驚き 27節

「これは何だ。権威ある新しい教えだ。

• 驚きの理由 27節

この方が汚れた霊にお命じになると、
彼らは従うのだ。」

2021/2/13

19

B-4) 当時のラビたちの手法

P.7

• 当時のラビたちの手法

- ① 悪霊に憑かれた人と向き合う
- ② 悪霊の名前を聞き出す
- ③ その名前を呼んで、出て行けと命じる。

儀式的な定型の祈りが通例。道具を用いることも

- マルコ5：1～13 イエスも、レギオンという名を聞き出し、豚を道具にして追い出した

2021/2/13

20

B-5) 悪霊に対するメシアの権威 P.7

- イエスは、悪霊の名も探り求めず、即座に単に、「この人から出て行け」と命じただけ
- 当時のラビたちは安息日に悪霊を追い出すことはできなかった。儀式をしたり、道具を用いることは安息日の規定に違反すると教えていたから。
- それゆえ、人々は驚いた。「これは何だ。新しい権威ある教えだ。命じるだけで彼らが従う。」